

第39回 JALSG 運営委員会議事録

1. 開催日時 平成18年12月16日(土) 15:12 - 15:42
2. 場 所 名古屋大学医学部附属病院新中央診療棟 3階講堂
3. 審議事項
 - 1) Ph+ALL 委員会 委員追加承認の件
 - 2) 支持療法委員会 委員変更承認の件
 - 3) 報告事項
4. 議事の経過および結果
 - 1) Ph+ALL 委員会 埼玉医大・矢ヶ崎先生を委員に追加を承認。
 - 2) 支持療法委員会 日大委員を竹内仁先生から三浦勝浩先生に交代を承認。
 - 3) 報告事項
 - 3-1 幹事会報告
 - a. 有害事象について
基準をホームページに掲載予定(1月頃)、formをダウンロードしmailで報告。
 - b. 検体保存委員会より
進行中
 - c. プロトコール審査について
今後のJALSGの方向性
 - d. その他
現在もレポートになっていないものは早急に論文化して下さい(AML97etc.)。
次期ALLプロトコール委員長を早急に選出し、プロトコール準備に入る。
平成19年3月10日(土) JALSG研修会開催。
 - 3-2 施設審査・監査委員会より
PL病院、富山県立中央病院、島根県立中央病院のJALSGへの参加は、Net審議承認済み。
 - 3-3 各種projectの提案
ALLの感染症
支持療法委員会でALL93~ALL97を解析予定。
真菌症のサーベイランス、アスペルギルス症の研究について、次回委員長より提案してもらう。
 - 3-4 論文執筆状況・学会発表について
GML200・・・データ固定中。終了後(1月頃)論文化。
APL97・・・本試験Bloodにreview。Er. J. Haematol にaccept。
その他、維持強化の無作為試験他解析予定。
 4. その他
 - 4-1 CML206プロトコールは、プロトコール審査委員会よりOKが出れば、Net上にて確認・承認後startしたい。
 - 4-2 JALSG20周年記念シンポジウム
2007年7月14日(土)国際フォーラムにて開催。欧米から数人招聘予定。